



生徒指導だより

令和3年4月30日
岐阜清流高等特別支援学校
生徒指導部



新入生42名が加わり、新年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクを着用し、仲間との距離を保ち、大きな声を出せない状況ですが、生徒たちの元気な挨拶や話し声が聞こえ、活気にあふれています。

1年生は学校生活ガイダンス、専門コースの選択や部活動が始まり、少しずつ学校生活に慣れ、新たな友達とのかかわりも増えてきました。2、3年生は上級生となり、挨拶、授業に臨む姿勢など、積極的な姿が見られます。特に3年生は、卒業後の進路がより現実的なものとなり、自己実現に向け引き締まった表情で取り組む姿は、とても頼もしいです。

それぞれの自己実現に向け、互いを認め、高め、励まし合いながら充実した学校生活を送ってくれることを願っています。



【保護者の皆様へ】

生徒指導部について



本校は、校訓の「自立」「共生」「自己実現」の精神のもと、地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。生徒指導部は、その校訓の理念を受け、以下のことに重点を置いて指導します。

(1) 規範意識を高めるための生活指導や生徒指導

身だしなみや校内外におけるルールの遵守等、学校ハンドブックに沿って指導をします。万が一、違反した場合は、保護者に来校いただくことがあります。

※詳しくは、本校HP「生徒指導基準」「学校生活ハンドブック」をご覧ください。

(2) 被害者にも加害者にもならないための交通安全教育や情報モラル教育

LHRによる学習や講話などを定期的に行い、自他の命を大切にできるよう指導します。

(3) 互いを認め合う人権意識を育み、いじめの未然防止につなげる人権教育

「いじめは絶対に許さない」という認識のもと、学校いじめ防止基本方針に則り、指導及び対応を行います。※詳しくは、本校HP「いじめ防止基本方針」をご覧ください。

(4) 不安や心配、困りごとを気軽に相談できる教育相談

スクールカウンセラーによる相談の機会やアンケートの実施、昼休みや放課後に相談室（養護教諭）を利用できます。

(5) 自己有用感や存在感を育む生徒会活動支援と教育の場としての部活動指導

より学校生活を充実させるとともに、「働く力」「余暇の伸長」「好ましい人間関係の育成」など、将来に繋がる活動として教員とともに全員で活動します。

本校の生徒指導では、卒業後の社会自立を目指し、学校教育のあらゆる場面を通して、特にルールやマナーという視点を重視し指導を行っています。

生徒達には、「今（現在）」を大切にしつつも、自分の「先（将来）」に少しでも早く目を向け、学校や家庭での生活を送ってほしいと願っています。

そのために私たち教員は、生徒達が社会人（働く人）となったときに、胸を張って新たな環境で生きていけるよう、一人一人の人格を認めながら、必要となる能力や態度を身に付けられるよう指導します。

保護者とよりよい関係を築き、連携していくことが大切だと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

